

2023年5月27日

都道府県ソフトバレーボール連盟（委員会）
会長・理事長 様

日本ソフトバレーボール連盟
会長 橋爪 静夫
(公印省略)

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付け 変更に伴う感染対策の考え方について（通知）

平素より、日本ソフトバレーボール連盟の事業にご尽力ご協力を賜り、感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが「5類」に引き下げられ、5月12日付の（公財）日本バレーボール協会からの通知では「大会運営ガイドライン・新型コロナウイルス感染防止対策」は廃止し、今後は内閣府からの「位置づけ変更後の新型コロナウイルス感染症に関する基本的な感染対策の考え方」に基づき対応していくこととなりました。

これに伴い、日本ソフトバレーボール連盟発行の「大会運営等ガイドライン（新型コロナウイルス感染防止対策）2023年3月17日版【第2版】」は廃止し、基本的な感染対策の考え方は、以下のとおりといたします。

記

① 基本的な感染対策の考え方について

ソフトバレーボールの特性（審判員と選手の距離・若年層から高齢者までの幅広い選手層・コート大きさ・1会場のコート数等）を鑑みて、大会参加者、運営役員の安全、安心に配慮した対応を推奨する。

対応の実施については主催者の自主的な取り組みに委ねる。

② ホイッスルについて

電子ホイッスルの使用を推奨する。通常のホイッスルを使用する場合は、マスクの着用またはホイッスルカバーの着用を推奨する。

③ プロトコールでの挨拶について

試合前のトス時、および試合前後の挨拶はエンドライン上にて行い、握手は行わずに拍手を以って終了する。

④ コートチェンジについて

コートチェンジはできるだけ行わないことが望ましい。

以上

※別添【業種別ガイドラインの廃止及び位置づけの変更に際しての事業者の取組への支援について（依頼）「内閣府」】を参考に運営してください。